

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 10月 10日 火曜日 9時00分

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (15.5)	1	25.7	4.3	26	珪	0
	3	26.5	3.4	32	珪	0
	5	26.3	3.5		珪	0
2. 大江 (13.6)	1	26.9	4.1	30	珪	0
	3	26.4	4.3	33	珪	0
	5	26.0	4.7		珪	0
3. 道方 (10.2)	1	26.3	4.3	31	珪	0
	3	26.4	4.3	32	珪	0
	5	25.7	4.6		珪	0
4. 毛無 (17.5)	1	26.2	4.7	30	珪	0
	3	26.0	4.6	33	珪	0
	5	25.8	4.7		珪	0
5. この浦 (中央) (13.0)	1	26.9	5.3	26	珪	40
	3	26.7	5.2	33	珪	0
	5	26.4	5.1		珪	0
6. この浦 (奥) (9.2)	1	27.0	5.2	28	珪	30
	3	26.9	5.1	33	珪	0
	5	26.5	4.3		珪	0
7. テラマル (20.7)	1	25.0	5.8	32	珪	0
	3	25.2	5.8	33	珪	0
	5	25.2	5.8		珪	0
8. カマバ (11.0)	1	25.3	5.4	33	珪	0
	3	25.4	5.7	33	珪	0
	5	25.3	5.6		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
 今回検出された珪藻類の種類については「スケルトネマ」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
 南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター